

立命館大学大学院

2021年度実施 入学試験

博士課程前期課程

文学研究科

人文学専攻/現代東アジア言語・文化学専修

入試方式	実施月	コース	専門科目		外国語 ※英語・中国語・朝鮮語のうちから 1科目を選択		
			ページ	備考	科目	ページ	備考
一般入学試験	9月	研究一貫	×		英語	×	
					中国語	×	
					朝鮮語	×	
	2月	研究一貫	P.1～		英語	P.4～	
					中国語	P.6～	窓口公開 (WEB非公開)
					朝鮮語	×	
社会人入学試験	9月	高度専門	×				
	2月		×				
	9月	研究一貫	×				
	2月		×				
外国人留学生入学試験	9月	高度専門					
	2月						
	9月	研究一貫	×				
	2月		×				
学内進学入学試験	9月	研究一貫					
		高度専門					
学内進学入学試験 (大学院進学プログラム履修生対象)	2月	研究一貫					
		高度専門					
APU特別受入入学試験	9月	研究一貫					
		高度専門					

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの

斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院
2021年度実施 入学試験
博士課程後期課程
文学研究科

人文学専攻/現代東アジア言語・文化学専修

入試方式	実施月	外国語 ※中国語・朝鮮語のうちから1科目と英語の計2科目		
		科目	ページ	備考
一般入学試験	2月	英語	×	
		中国語	×	
		朝鮮語	×	
外国人留学生入学試験	9月			
	2月			
学内進学入学試験	2月			

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2022年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2022年2月12日

博士課程前期課程 人文学専攻
現代東アジア言語・文化学専修

「専門科目」

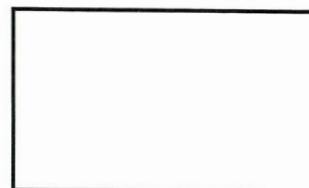
全 2 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



文学研究科入学試験問題

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏 名
人 文 学 専 攻 (現代東アジア言語・文化学専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度専門		

【問題】

下記の①から⑩の語句より 3 つを選択し、それらを用いて、現代東アジアにおける社会・文化の諸相・現況について、自身の研究分野に引きつけて論じよ。

また、解答を作成する際は、以下の 4 点について注意すること。

- (1) 使用する言語は「日本語」のみとする。
- (2) 解答した文章に対する適切なタイトルを、解答用紙の所定欄に記入すること。
- (3) 字数は定めないが、解答用紙の 3 分の 2 以上は記入すること（解答用紙の★記号が目安）。
- (4) 解答した文章において、選択した 3 つの語句を四角で囲むこと。

—— 表 ——

① 都市と農村	② 借 用	③ 公 共 性	④ ディスクール (ディスコース)	⑤ ローカライゼーション
⑥ 近 代 性	⑦ 個人的体験	⑧ 文化 (の) 翻訳	⑨ 差 別	⑩ アダプテーション

以上

以下の余白は、メモとして使用し、解答は「文学研究科入学試験答案用紙」に記入すること。

2022 年度入学試験（2022 年 2 月実施）

文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏 名
人 文 学 専 攻 (現代東アジア言語・文化学専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度専門		

タイトル (右のカッコ内に記す) 【 _____ 】

★

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2022年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2022年2月12日

博士課程前期課程 人文学専攻
現代東アジア言語・文化学専修

「外国語」(英語)

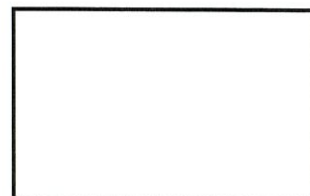
全 2 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 選択した外国語の辞書(英語辞書)の持込は認める
(電子辞書・専門用語辞書は不可)
- ② 上記①の他には、筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏 名
人文学 専攻 (現代東アジア言語・文化専修)	前期課程	外国語 (英語)	<input checked="" type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度専門		

問 1 次の文章を日本語に訳しなさい。

Where can we trace the roots of modern Korean nationalism and modern Korean thought? And what are the social forces and factors which forged it?

This question can be approached from various viewpoints. Some scholars go back to the early phase of the Chosŏn dynasty to seek a plausible answer. But if we adhere strictly to scientific parameters, we do not have to go so far. The *Sirhak* (Practical Learning) of the 18th century marks its origin and the Tonghak thoughts as well as the Enlightenment thoughts of the mid-nineteenth century, emerging in the wake of the threat to the nation, represent its formative phase.

In order to form a proper perspective of the issue of modern Korean nationalism, it is imperative to analyze the content of the above three currents of thoughts, and of course, to understand the very concept of modern nationalism. However, as is evident from the theses offered by scholars of nationalism in various parts of the world, interpretations of the concept of nationalism are mutually too disparate to converge on a point of unanimity.

Reprinted from *Modern Korean history and nationalism*
by Shin Yong-ha, translator N. M. Pankaj, Jimoondang
Publishing. Copyright © 2000 Jimoondang Publishing.

問 2 次の文章を日本語に訳しなさい。

In the summer of 1907, the world declared Korea illegal. The previous autumn, Emperor Kojong of Korea sent three representatives on his behalf to the Second International Conference on Peace at The Hague. Their mission was to register the emperor's protest against Japan's 1905 protectorate agreement over Korea. According to the well-known account of their travels overland to Europe, Yi Sangsöl, Yi Jun, and Yi Ŭijong reached the Netherlands in late June 1907, during the second week of the conference. They carried a letter from their emperor detailing the invalidity of the protectorate and demanding international condemnation of Japan.¹ Although the three young men appealed to diplomats from countries that had long-standing relations with Korea, none except the Russian envoy gave them more than a passing notice. Not coincidentally, of course, Japan's shocking military victory against Russia two years earlier made St. Petersburg eager to support any protest of Japan.

Reprinted from *Japan's Colonization of Korea*, by Alexis Dudden,
University of Hawaii Press.
Copyright © 2006 University of Hawaii Press.

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2022年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2022年2月12日

博士課程前期課程 人文学専攻
現代東アジア言語・文化学専修

「外国語」(中国語)

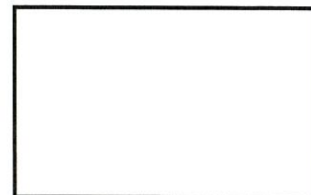
全 2 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



文学研究科入学試験問題

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏 名
人 文 学 専 攻 (現代東アジア言語・文化学専修)	前期課程	外国語 (中国語)	研究一貫		

【問題】

次の文章は、韓国の映画監督ポン・ジュノ（奉俊昊）に関する論評の文章の一部である。全文を日本語に翻訳せよ。

この問題は、公開していません。

以下の余白は、メモとして使用し、解答は「文学研究科入学試験答案用紙」に記入すること。